

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin



■クラブ創立：2000年1月13日  
 ■例会日：水曜日（12：30～13：30）  
 ■例会場：中部コミュニティセンター  
 TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360  
 ■事務所：〒299-3251  
 大網白里市大網450-6 ユアサビル2階  
 TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222  
 ■会長：小高 徹 幹事：高山 義則  
 ■広報・公共イメージ向上委員会  
 委員長 高野 祐二・会報担当 石田 英世

2023年5月10日(水)  
第24巻第 37号

通巻第1024

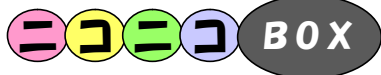
<http://www.oamirotary.com>  
 E-mail: rc@oamirotary.com



### 本日の例会

点 鐘 会長 小高 徹  
 唱 和 四つのテスト  
 ソング 奉仕の理想  
 会長挨拶 会長 小高 徹  
 幹事報告 幹事 高山 義則  
 プログラム

- ①5月奨学金授与式 呉 高潔 様
- ②5月会員及び会員夫人誕生日祝い  
小高 徹 会員・花澤 正明 会員  
渡邊 孝太 会員  
斉藤敏夫会員夫人 斉藤千恵子様
- ③クラブ協議会



なし

例会日	4月26日	4月12日
会員数	31	31
出席	18	19
欠席	13	12
M U	0	0
免除	5	5
出席率	74.19%	77.42%

### 会長挨拶

小高 徹 会長



皆さんこんにちは。  
 本日の例会は、雨の中ではありますが、多くの会員皆様のご出席を頂きましてありがとうございます。  
 先週は、私事ではありますが体調を崩し例会を欠席いたしました。  
 本年度目標に掲げておりました健康に自分自身注意を怠ってしまい皆様にご迷惑おかけいたしました。お詫び申し上げます。今日を含め本年度も2ヶ月あまり、皆様にも健康で、日々お過ごし頂きたいと思っております。

さて、本日のお客様は、サジーさんの旦那様のメルビンさんです。  
 メルビンさんには、この後、スリランカの情勢報告のお話をさせていただきますので宜しくお願いいたします。

また、先週の例会に於いて会長代理の挨拶を大越エレクトにお願ひ致しました。  
 本日の週報、先程拝読致しましたが、内容共に素晴らしい報告内容に代理挨拶を快く引き受けて頂きました事感謝申し上げます。

そして、今週29日、地区研修協議会が千葉幕張、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張にて開催されます。次年度の各委員長様には、祝日ではありますが宜しくお願い申し上げます。来月の第1週はゴールデンウィークに入りますので5月10日理事会、及び例会開催となりますのでお間違い無いようお願い致します。

以上、会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

### 卓話

メルビン ディ シルワー 様



大網ロータリークラブの会長様を始め会員の皆様、こんにちは。先ほどご紹介いただいたメルビンと申します。よろしくお願い申し上げます。  
 本日は、大網ロータリークラブにて卓話をする機会を作って下さった、会長様と四之宮お父様には心から感謝申し上げます。

私の妻は2013年まで米山奨学金をいただき千葉大学人文社会科学部研究科にて研究をしておりました。千葉大学を卒業して言語学博士を取得し、その後日本語教師として日本語学校で教えておりました。

東京オリンピックパラリンピックの時に山武市がスリランカのホストタウンとして登録された時に、妻は山武市役所に採用され皆様のお陰で現在、山武市の教育委員会子供教育課に勤めております。

妻が米山奨学生になったところから今日まで、私もロータリアンと一緒に様々な活動をする事が出来て大変うれしく思っております。大網ロータリークラブを始め、千葉県内のロータリークラブからスリランカの子供達に様々なご支援をいただいております。本日はスリランカの現状や大網ロータリークラブの支援活動について卓話をするために例会に参りました。

## お知らせ

大越会員より

昨年11月に小高会長と私の方でこども食堂の取り組みについてバルシステムさんにお話をする機会を頂きました。そういったご縁もありまして、子ども食堂に月1回青果を提供したいという申し出があり頂ける事になりました。



バルシステム東金センター



## 4/29(土・祝) 地区研修・協議会



大網ロータリークラブの皆様のお陰でスリランカの大勢の里子達に毎年教育のご支援など子供達のために様々なご支援をいただいております。今年もクラブの皆様からスリランカの人達に食糧支援をいただいております、50軒以上の家族の人達が里親さんのご支援のお陰で大勢の人達が三食の食事を摂ることが出来ています。今年、特にコスモス奨学生4人に、3年間、一日一食が食べられるようにスリランカで準備して参りました。

大網ロータリークラブと出会ったことは私達の人生で宝です。

大網ロータリークラブの皆様には心からお礼申し上げます。

スリランカの現在の現状についてお話させていただきます。今現在スリランカの市民のためのライフラインであるガスや電気、ガソリンなどが不十分な状態です。それから、食べ物や薬なども売っていない状況です。国民は大変苦勞して生活しております。詳しく申し上げますと、スリランカは現在経済的に世界中のどの国よりも一番困っている国になっております。

2009年やっと30年ほど行われた内戦が終わり、国民は皆で母国の平和と国の発展を願っております。

新型コロナの感染影響が世界的に広がり、世界の経済にかなり大きな影響を与えておりますが、スリランカの経済はコロナの影響だけではなくスリランカの政治に大きな問題があります。中国から借りたお金はかなり多く、もともとスリランカへの自立支援ではなく、借金の返済を迫る中国の対応に苦勞しています。

もう一つですが、新型コロナ感染の影響でスリランカ全国の学校が2年ほど休校になっていました。その後、今年の1月からやっとスリランカの学校の授業が再開しましたが、学用品は三倍ぐらい値段が上がっている状況で子供たちは大変困っています。スリランカは新型コロナの影響で学校の授業はオンラインで行われることになっていましたが、子供たちはオンラインで授業の出来る環境ではありませんでした。去年は、3ヶ月以上スリランカ国民が大統領宅の前や国会議事堂前、コロombo首都の所々で政府に反対し、デモまたはストライキを行っていました。

中国から借りたお金を国の新たな技術のために使えたら良いことですが、そのお金が無駄な空港や港などに使われ、今たくさん問題を引き起こしています。

スリランカの教育も非常に心配しているところですが、今でもガソリンが高くなっている状況で電車やバス代が大変上がっています。このような状況で学校や大学に行けない子供も増え、人々の日常生活にも大きな影響を与えています。

ガスを買に行くと長い列で何日間も並んでも買えない状況だったそうです。また、ガソリンも長い列に並び順番を待ち買っているそうです。去年は、一日約13時間位全国停電になることもありました。現在も全国停電になる時間があるそうです。病院の救急病室やICUなどで患者さんが大変困っている状況だそうです。どこをみても不安な状況が続いています。交通の不安や停電などの影響で子供達は学校に行く方法がなくなっており、大学生が政府に反対してストライキを行っております。この3か月以上の期間、国民が非常に心配し、大統領宅の前や国会議事堂の前でストライキが行われ、全国の人々が各州からコロombo首都に集まり、ストライキに参加していました。

現在も、長い時間の停電、三食食べられない、ガスがない状況、ガソリンが無いことから国民の皆は大変苦勞しています。お金があっても食料が買えずに困っています。この状況がいつまで続くのか問題になっています。

大網ロータリークラブの皆様には、スリランカの事で大変ご心配をお掛け致します。このような状況ですが、スリランカ人は国の平和や公民の幸せのために頑張らなければなりません。

上記で申し上げたように大網ロータリークラブから沢山のご支援を頂いております。クラブの皆様には心より感謝申し上げます。これからもよろしく御願申し上げます。



大網ロータリークラブの益々の発展を心より願っております。